

1. 科目名 (単位数)	表現 (保育児童福祉専修以外) (2 単位)		3. 科目番号	GELA1326
2. 授業担当教員	原 久美子			
4. 授業形態	講義、演習		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係				
7. 講義概要	日常生活において、人間は何らかの方法で他者に表現し、メッセージを発している。その表現は、視覚、聴覚、触覚、臭覚、味覚等の感覚器官を通じて受け取られ、再び表現として表出される。 本講義では、人間にとって表現とはどのような意味をもつのか、様々な表現方法に触れながら考察し、体験や演習を通して、人間の表現活動を総合的に理解していく。			
8. 学習目標	1.自ら表現することにより、自己発見、自己認識をめざし、自己表現力を高める。 2.他者の表現に対して共感し受容する能力、相手の表現に対し応答する能力を高める。			
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	授業内容に即した活動の準備をする。			
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書・参考書】特になし。必要な資料は配布する。 【参考書】特になし。			
11. 成績評価の規準と 評定の方法	○成績評価の規準 (学習目標が達成できたかで判断する。) 1.自ら表現することにより、自己発見し、自己認識を深め、自己表現力を高めることができたか。 2.他者の表現に対して共感し受容する能力、相手の表現に対し応答する能力を高めることができたか。 ○評定の方法 ①学習・発言意欲・態度等の授業への積極性 (20%) ②個人・グループ発表 (40%) ③レポート等の提出物 (40%)			
12. 受講生への メッセージ	学習目標が達成できるよう努力しましょう。自然の美しさや日々の変化に気づく感受性を育て、自らの表現力を磨きましょう。			
13. オフィスアワー	初回授業で周知する。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第 1 回	オリエンテーション (授業概要の説明)	事前学習	シラバスの確認をする。	
		事後学習	オリエンテーションの内容を振り返る。	
第 2 回	自身について語る	事前学習	自己紹介の準備をする。	
		事後学習	授業の復習をする。	
第 3 回	諸感覚について、様々な表現について	事前学習	様々な表現について調べる。	
		事後学習	授業の復習をする。	
第 4 回	身体による表現①音楽に合わせて身体を動かす	事前学習	身体をリラックスさせ、動かす準備をする。	
		事後学習	授業の復習をする。	
第 5 回	身体による表現②ボディ・パーカッションなど	事前学習	身体をリラックスさせ、動かす準備をする。	
		事後学習	授業の復習をする。	
第 6 回	ことばに基づいた表現①台本を読むなど	事前学習	課題を読んでおく。	
		事後学習	授業の復習をする。	
第 7 回	ことばに基づいた表現②エッセイを読むなど	事前学習	課題に目を通しておく。	
		事後学習	授業の復習をする。	
第 8 回	音に基づいた表現①リズム遊びなど	事前学習	様々な音楽を聴く。	
		事後学習	授業の復習をする。	
第 9 回	音に基づいた表現②季節の歌など	事前学習	歌唱に慣れておく。	
		事後学習	授業の復習をする。	
第 10 回	造形表現について考える	事前学習	色の持つイメージを調べる。	
		事後学習	授業の復習をする。	
第 11 回	季節をテーマした表現①造形表現など	事前学習	活動内容の準備をする。	
		事後学習	授業の復習をする。	
第 12 回	季節をテーマした表現②言語表現など	事前学習	活動内容の準備をする。	
		事後学習	授業の復習をする。	
第 13 回	表現活動発表会①	事前学習	表現活動発表会の準備をする。	
		事後学習	授業の復習をする。	
第 14 回	表現活動発表会②	事前学習	表現活動発表会の準備をする。	
		事後学習	活動内容に関するまとめの作成をする。	
第 15 回	まとめ (様々な表現活動の理解)	事前学習	授業で学んだことの総まとめをする。	
		事後学習	まとめを復習する。	